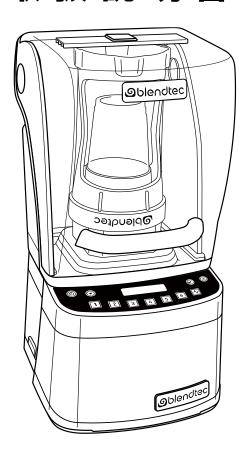


# スムージーブレンダー "ステルス895NBS" **STEALTH895NBS** (業務用)

# **Oblendtec**®

## 取扱説明書



このたびは、当社のスムージーブレンダー(ステルス895NBS)をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しくご使用いただくために、お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつも大切に保管し、必要なときにお読みください。

## もくじ

安全上のご注意	.1~7
各部の名称付属品	.8 .9
据付けについて	.11•12
操 <b>作のしかた</b> カップを使ってスムージーを作る方法 容器を使ってスムージーを作る方法	.13~20
<b>お手入れ</b>	.29~33 .34~37
設定モードについて 設定モードの一覧表	.40~42 .43~45 .46~48 .49 • 50 .51 .52
故障の診断と手当	.55~57
仕様	.59 • 60
梱包内容一覧	.60
保証書(別添付)について/消耗部品 /補修用性能部品の保有期間	.61

## 安全上のご注意

で使用になる前に、この「安全上ので注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください

## 表示と意味は次のようになっています。

### 注意喚起シンボルとシグナル表示の例

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示します。		
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生 が想定される内容を示します。		

<sup>\*</sup>物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

### 図記号の例

感電注意	△は、注意(警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
接触禁止	◇は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、 ◇の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「直接手を触れないこと」を示します。
プラグを抜く	●は、行動の命令(強制)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜く」を示します。

## ⚠ 警告



アース線接続

#### アース線を必ず接続すること

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

設備側にアース端子がない場合、電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。



本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備のある専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」に従って施工し、必ず専 用回路を使用すること

電源回路不良、容量不足や施工不備があると、漏電、ショート、感電、火災の原因に なります。



#### 屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、ショート、感電の原因になります。



#### 湿気禁止

湿気の多い所や、水などがかかり易い、または流れてくるところに据え付けないこと

本体や電源コードに水がかかりますと、絶縁低下から漏電、ショート、感電の原因になります。



#### 据え付ける場所が、水などで濡れていないことを確認すること

モーターが高速回転したとき、本体の底部から吸い上げ、モーターの絶縁不良と回転 不良の原因になります。また、漏電、ショート、感電の原因になります。



水掛け禁止

#### 本体に直接水をかけないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。



#### 電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、感電、ショート、火災の原因になります。



#### 電源コードや電源プラグが破損している場合は使用しないこと

そのまま使われますと、ショート、感電、火災の原因になります。

禁止

## ⚠ 警告



点検清掃

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に電源プラグを 抜いて確認し、刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着した場合や、接続が不完全な場合は、ショート、感電、火災の原因になります。



漏電遮断器または、サーキットブレーカーが『OFF(切)』に作動した場合には、お買上げ店に連絡すること

無理にレバーを『ON(入)』にすると、ショート、感電、火災の原因になります。



接触禁止

7

#### 機械内部の電気装置や配線にさわらないこと

電気装置や配線に触れると、感電する恐れがあります。



濡れた手で電源プラグなどの電気部品に触れたり、本体の各スイッチを操作しないこと

濡手禁止

漏電、ショート、感電の原因になります。



異常時は電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、コンセントから電源プラグを抜いて、すぐにお買上げ店へ連絡すること

プラグを抜く

異常のまま使用を続けると、ショート、感電、火災の原因になります。



換気

ガス器具などからガスが漏れていたら、本機を使用せずに、窓をあけて換気すること

本機の操作スイッチを押したり、電源プラグを抜いたりすると、引火爆発し危険です。



カップの使用時、スタンド(カップホルダー、カップ、マイクロナイザーを取り付けた状態)の取り付けや取り外しの際は、電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、コンセントから電源プラグを抜くこと

プラグを抜く

誤って操作スイッチに触れた場合、カッターが回転してケガをする恐れがあります。



容器の使用時、カッターの回転中は、投入口から指、箸、スプーンなどを入れないこ

挿入禁止

誤ってカッターに触れた場合、ケガの原因になります。 カッターや箸、スプーンが破損した場合は、異物混入の原因になります。



容器の使用時、カッターの回転が完全に止まるまでは、容器蓋やのぞき蓋を取り外 さないこと

禁止

誤ってカッターに触れた場合、ケガの原因になります。 材料が飛び散り、周囲を汚す原因になります。



プラグを抜く

容器の使用時、容器に食材を入れるときや取り出す際、電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、コンセントから電源プラグを抜くこと

誤ってサイクルスイッチに触れた場合、カッターが回転してケガをする恐れがありま す。



容器の使用時、容器の取り外しの際、電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、コ ンセントから電源プラグを抜くこと

誤ってサイクルスイッチに触れた場合、カッターが回転してケガをする恐れがありま



修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理したりしないこと

修理に不備があると、ショート、感電、火災などの原因になります。



改造は絶対におこなわないこと

改造をされると、カップやマイクロナイザーからの液漏れや、ショート、感電、火災 の原因になります。



廃棄は専門業者か、お買上げ店に依頼すること

放置しますと、子供などがケガをする原因になります。



本機は、業務用です。家庭用として使用しないこと



本体上部の可動部分は触らないこと

ケガをする原因になります。

## **企注意**



丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付ける場所が、ガタついていたり、かたむいていたりしますと転倒、落下による ケガなどの原因になります。

## **企注意**



本機の上に重量物や、水を入れた容器を置かないこと

落下してケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電、ショート、 感電の原因になります。



#### コンセントから電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源プラグ内部で コードが傷つき、ショート、感電、火災の原因になります。



#### カップの使用時、本体にスタンド(カップホルダー、カップ、マイクロナイザーを取 り付けた状態)を取り付けるときや取り外すときは、スタンドをしっかりと持つこと

他の部分を持ったりすると、転倒や落下によるケガの原因になります。材料がこぼれ た場合、周囲を汚す原因になります。 材料が本体にかかった場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



#### カップの使用時、常温を超えている熱いものや、調理中に常温を超える材料(液体と食 材)は調理しないこと

モーター回転による摩擦熱で高温になり、膨張した空気の影響でカップが変形、また は割れて、材料が漏れ出る原因になります。 材料がこぼれた場合、周囲を汚す原因になります。 材料が本体にかかった場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



## 容器の使用時、容器を取り外すときは、取手をしっかりと持って上方向に持ち上げる

容器を持ったり、容器蓋を持って持ち上げたりすると、転倒や落下によるケガの原因 になります。

材料がこぼれた場合、周囲を汚す原因になります。 材料が本体にかかった場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



#### 容器の使用時、80℃を超えている熱いものや、調理中に80℃を超える材料(液体と食 材)は処理しないこと

モーター回転による摩擦熱で高温になり、膨張した空気の影響で容器蓋が外れて材料 が容器から飛び出した場合、やけどの原因になります。 調理し続けると、シール部やパッキンなどの部品が破損し、材料がシール部から漏れ る原因になります。



#### 容器の使用時、プラスチック容器では、45℃を超える熱い材料(80℃以下の液体や食 材)は、220mLを超える量は入れないこと

容器蓋が外れたり、容器蓋と容器の隙間から材料が飛び出したりした場合、やけどの 原因になります。

## **企注意**



なうこと

禁止

容器蓋が外れた場合、周囲を汚す原因になります。



容器の使用時、45℃を超える熱い材料(液体や食材)が容器に入っているときは、容器の取手以外を触らないこと

容器の使用時、材料の取り出しは、投入口を使わずに、必ず容器蓋を取り外しておこ

禁止

容器部分を持つと、やけどをする原因になります。



容器の使用時、45℃を超える熱い材料(液体や食材)が容器に入っているときに、容器 を持ち上げるときは、取手をしっかりと持つこと

容器を落としたり、倒したりすると、やけどやケガをする原因になります。 材料がこぼれた場合、周囲を汚す原因になります。 材料が本体にかかった場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



#### 熱器具を乗せたり、熱器具を周囲に置いたりしないこと

熱でプラスチックの部品が変形したり、破損したりした場合、ケガの原因になります。



可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置いたりしないこと

本機の操作スイッチを入れたり、電源プラグを抜いたりすると、発火の原因になります。



本体の清掃や点検のときは、必ず電源スイッチを押して「OFF」(切)にし、コンセントから電源プラグも抜くこと

プラグを抜く

誤って操作スイッチに触れた場合、カッターが回転してケガの原因になります。 漏電、ショート、感電の原因にもなります。



カップの使用時、マイクロナイザー、ゴムパッキン、カップホルダーなど材料が接 する部分は使用後、必ず除菌洗浄剤で洗浄、清掃すること

除菌洗浄

除菌洗浄しないと、付着した材料が腐敗し、雑菌が繁殖して健康障害の原因になります。



容器の使用時、容器内のカッター、容器、容器蓋、のぞき蓋、容器蓋パッキンなど食材が接する部分は使用後、必ず除菌洗浄剤で洗浄、清掃すること

除菌洗浄

除菌洗浄しないと、付着した食材が腐敗し、雑菌が繁殖して健康障害の原因になります。



**- 防音フードカバーの開閉は、ゆっくりとおこない途中で手を放さないようにすること** 

防音フードカバーが落ちると、指詰めの原因になります。

指詰め注意

## △ 注 意



洗い流す

洗剤を使ったあとは、洗剤成分を十分に洗い流すこと

洗剤成分が残っていると、健康障害の原因になります。



カップの使用時、カップホルダーやマイクロナイザーのゴムパッキン、スタンドを取 り付けずに調理をおこなわないこと

材料や水が飛び散って周囲を汚したり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏 電、ショート、感電の原因になります。



容器の使用時、容器蓋、のぞき蓋、容器蓋パッキンを取り付けずに調理、洗浄時の運 転をおこなわないこと

材料や水が飛び散って周囲を汚したり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏 電、ショート、感電の原因になります。



で使用後は、安全のため電源スイッチが「OFF」(切)になっていることを確認し、コ ンセントから電源プラグを抜くこと

プラグを抜く

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になります。



動作点検

漏電遮断器は月に1回動作確認すること

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になります。



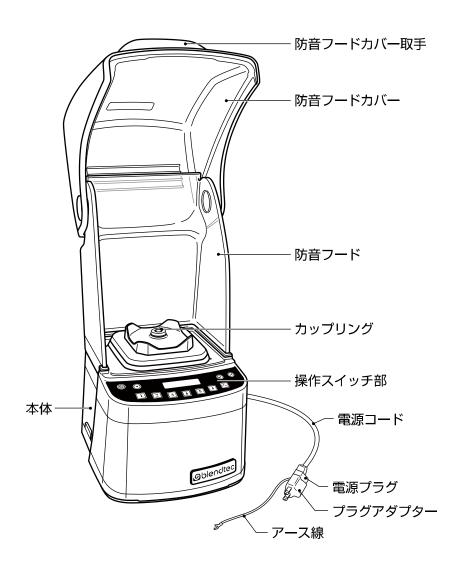
テープ止め

このお使いになっている商品を転売や、譲渡されるときには、新しく所有者となる方 が安全な正しい使いかたを知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテー プ止めすること

## 各部の名称

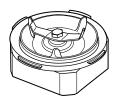
本機は、専用のカップや容器に材料(液体 + 食材)と氷を入れてスムージーを作る機械です。

## 本体部



## 付属品

#### マイクロナイザー…2個 (ゴムパッキン付)







#### カップホルダー…合計5個 Sサイズ用…………1個 Mサイズ用………1個 Lサイズ用………1個 HONOR 12用(緑)…1個

HONOR 14用(紫) …1個

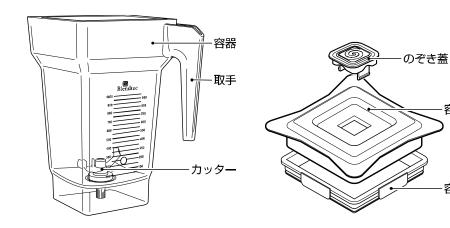
容器蓋

容器蓋パッキン

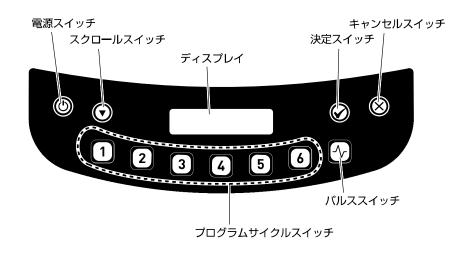


## メモ

本機にはカップは付属しておりませんので、お客様にてご用意ください。 弊社が推奨するカップと、それぞれのカップに使用するカップホルダーは、別紙に記載 いたします。



## 操作スイッチ部



電源スイッチ **()** 本機の電源を ON/OFF します。 スクロールスイッチ 👽 ....... 設定モードでメニュー画面を切替えるときに押します。 設定画面、エラーメッセージなどを表示します。 きに押します。 プログラムサイクルスイッチ……スイッチに設定されている自動変速サイクルで調理します。

## 据付けについて

### ∧警告



本機の電源は、専用の漏電遮断機付きサーキットブレーカーもしくは、それと同等 の設備のある専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



湿気の多い所や、水などがかかり易い、または流れてくるところに据え付けないこ

本体や電源コードに水がかかりますと、絶縁低下から漏電、ショート、感電の原因 になります。



据え付ける場所が、水などで濡れていないことを確認すること

モーターが高速回転したとき、本体の底部から吸い上げ、モーターの絶縁不良と回転不良の原因になります。また、漏電、ショート、感電の原因になります。



アース線を必ず接続すること

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合、感電の原因になります。

設備側にアース端子がない場合、電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。

#### **注意**



丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付ける場所が、ガタついていたり、かたむいていたりしますと転倒、落下によるケガなどの原因になります。

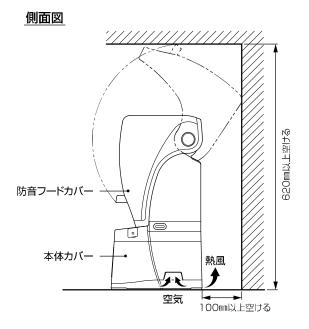
## 本機は、防音フードカバーの開閉 作業に支障がないように、十分な スペースを確保してください

ブレンダーの後方は約100mm以上、高さは約620mm以上のスペースが必要です。

## 空気の流通の妨げになるものを付近 に置かないでください

本機は、本体側面にある吸気口より空気 を引き込み、本体底部にある排気口より 外部に排出します。

## 操作スイッチ部が正面にくるように 据え付けてください



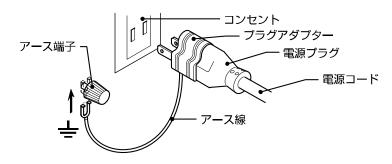
据え付ける場所が、水などで濡れていないことを確認してください

本機は、コンセントに電源プラグ(プラグアダプター付)を接続した場合、 コードに余裕があるように据え付けてください

電源コードの長さ:1.7m

プラグアダプターのアース線 (緑色の線) を設備側のアース端子に接続して ください

で使用の際は、本機専用のコンセントに電源プラグ(プラグアダプター付) を差し込んでください



## お願い

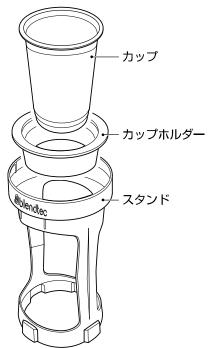
梱包用の外箱は捨てずに保管してください。 引越しのときや修理のために発送の際にお使いください。

## 操作のしかた

## カップを使ってスムージーを作る方法

- 1. 調理を始める前に「お手入れ」(29ページ)を参照して、マイクロナイザー、 ゴムパッキン、カップホルダー、スタンドをきれいに洗浄してください
- 2. お好みの材料(液体 + 食材)と氷をカップ内に入れてください

スタンドにカップホルダーをセットしてください。 カップホルダーにカップをセットしてください。



カップ内にお好みの材料(液体 + 食材)と氷を入れてください。

## お願い

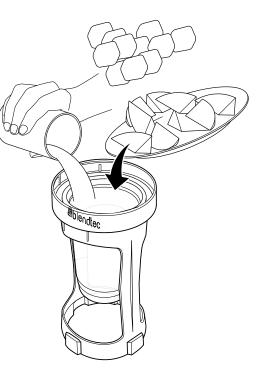
本機は、材料(液体+食材)と氷を粉砕、撹拌 し、スムージーを作るブレンダーです。

食材は、必ず十分な液体と一緒に入れて調理してください。

氷や食材だけの調理および、水分量が少なく 粘度の高い食材、極端に固い食材はモーター に過負荷がかかり、故障の原因になりますの で、絶対にしないでください。

カップ内には材料(液体+食材)を先に入れてから氷を入れてください。

先に氷を入れて、その上に材料(液体+食材) を入れますと、カッターが回転したとき氷が 浮き上がってうまく粉砕されず、氷の固まり が残る場合があります。



## お願い

氷は、チップアイス、またはキューブアイス(製氷機の氷)をご使用ください。

マイクロナイザーの空運転はしないでください。

カッター軸部が焼き付いて回らなくなるなど故障の原因になります。

マイクロナイザーをスタンドに取り付けてください。

マイクロナイザーを時計方向に回して、しっかりロックしてください。

### お願い

マイクロナイザーは、ゴムパッキンが取り付けられていることを確認してください。

ゴムパッキンが取り付けられていないと、材料が漏れます。

マイクロナイザーは、まっすぐ取り付けてください。

マイクロナイザーが、傾いて取り付けられた場合、調理中、マイクロナイザーが外れたり、 材料が漏れる原因になります。

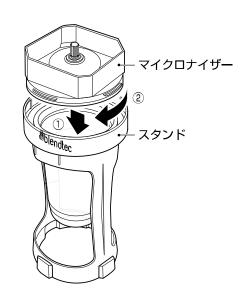
マイクロナイザーを取り付けた後は、しっかりとロックしてください。

ロックが不完全な場合、マイクロナイザーが 外れたり、材料が漏れる原因になります。

マイクロナイザーをロックしたり、ロックを外 すときは、倒さないようにしてください。



マイクロナイザーをロックする、またはロックを外す際、右図のように本体に乗せた状態でおこなうと作業しやすくなります。



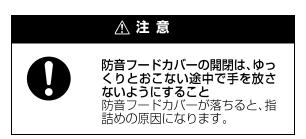


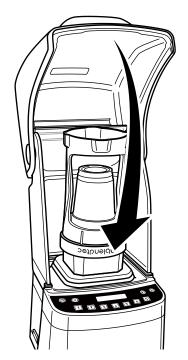
## 3. スタンド (カップホルダー、カップ、マイクロナイザーを取り付けた状態) を本体にセットしてください

防音フードカバー取手を持って、防音フードカバーを上方に止まるところまで開けてください。

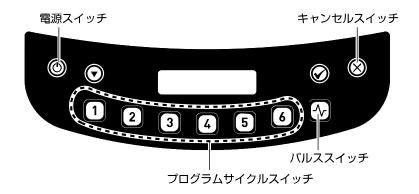
スタンド (カップホルダー、カップ、マイクロナイザーをセットした状態)を本体にセットしてください。

防音フードカバーをゆっくりと閉めてください。





- 4. 専用コンセントに、電源プラグ(プラグアダプター付)を差し込んでください
- 5. 電源スイッチ ◎ を押して「ON」(入)にしてください
- 6. お好みのプログラムサイクルスイッチを押してください



プログラムサイクルスイッチ1~6には、それぞれに自動変速サイクルが設定されています。 メニューに合ったスイッチを押して調理してください。

(プログラムサイクルは、下表の「各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル(標準プログラム) | を参照してください。)

パルススイッチ は、撹拌スピード5で90秒間調理をおこないます。

本機の防音フードカバーが閉まっていること確認してください。

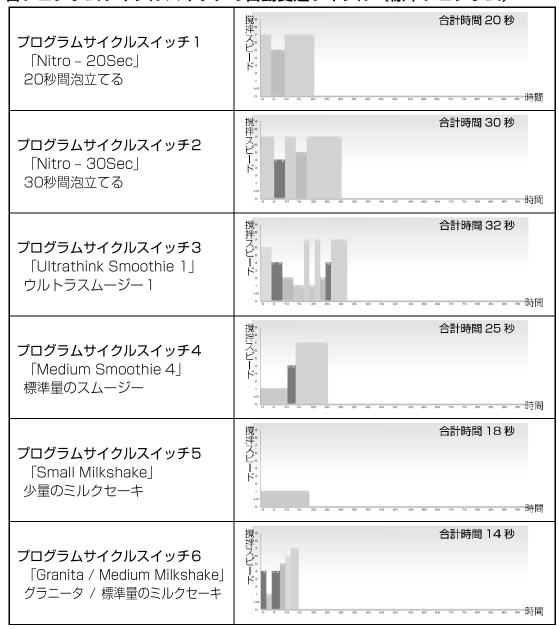
本機の防音フードカバーが開いている状態で、プログラムサイクルスイッチやパルススイッチ ① を押しても調理をおこないません。

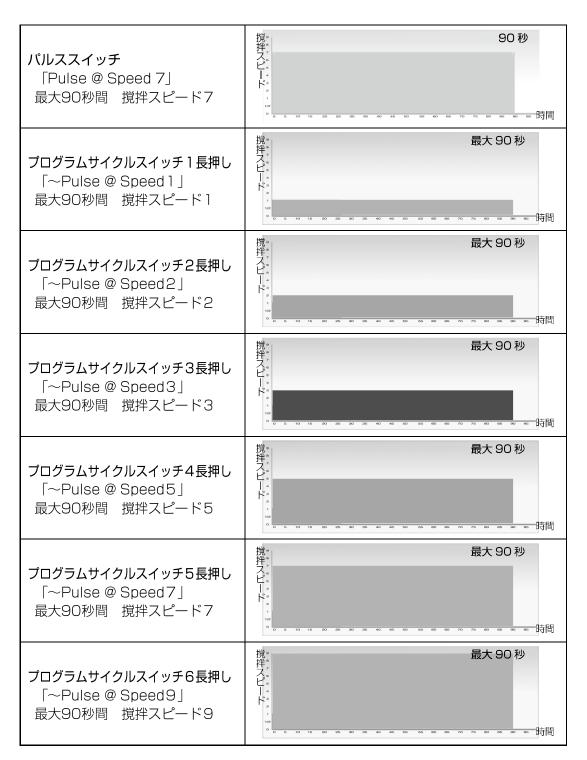
5秒間、ディスプレイに「Please close the lid before blending! (調理を開始する前に、防音フードカバーを閉めてください!) | を表示します。

5秒以内に防音フードカバーを閉めると、本機は調理を始めます。

5秒間、何も操作をしないと、調理はキャンセルされます。

## 各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル(標準プログラム)





#### **撹拌スピードと回転数**(回転数は、無負荷時によるものです。)

撹拌スピード1	4,100r.p.m.	撹拌スピード5	13,000r.p.m.	撹拌スピード9	21,000r.p.m.
撹拌スピード2	6,500r.p.m.	撹拌スピード6	14,000r.p.m.	_	ı
撹拌スピード3	8,400r.p.m.	撹拌スピード7	15,000r.p.m.	_	ı
撹拌スピード4	11,000r.p.m.	撹拌スピード8	18,000r.p.m.	_	_

撹拌サイクルが終わると、自動的に回転が止まります。

## お願い

運転中に、スタンド (カップ、カップホルダー、マイクロナイザーが取り付けられた状態) の取り付け、取り外し、および機械の移動はおこなわないでください。

本体やマイクロナイザー底(外側)のカップリングが、破損する原因になります。

## メモ

工場出荷時に「プログラムサイクルスイッチ」に入力されている自動変速サイクルをご希望の撹拌に合った標準自動変速サイクル(43 種類)の中から選択して変更することができます。

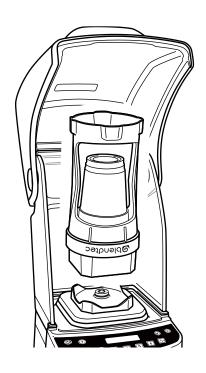
自動変速サイクルの変更方法は、「設定モードについて」(40ページ)を参照してください。

お客様のレシピに合った、自動変速サイクルを入れることもできます。 で要望の際は、お買上店にご相談ください。

7. 調理が終わりましたら、電源スイッチ ⑥ を押して「OFF」(切)にし、電源プラグ(プラグアダプター付)を抜いてください

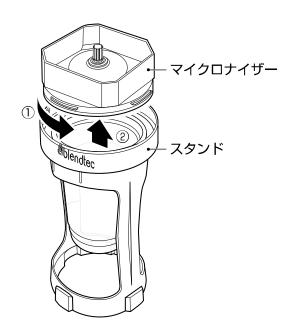


8. 防音フードカバーを開けて、スタンド(カップホルダー、カップ、マイクロナイザー を取り付けた状態)を本体から取り外してください



## 9. スタンドからマイクロナイザーを取り外してください

マイクロナイザーは、反時計方向に回して、ロックを外してから取り外してください。



## 10. スタンドからカップを取り外してください

カップは、底を上に持ち上げると、取り外すことができます。



11. 調理した材料を取り出した後は「お手入れ」(29ページ)を参照して、マイクロナイザー、カップホルダー、スタンドをきれいに洗浄してください

## お願い

専用のカップ以外は絶対に使わないでください。

専用のカップ以外のものを使用されますと、材料の漏れの原因になります。

運転中に、機械の移動はおこなわないでください。

本体やマイクロナイザー底のカップリングが、破損する原因になります。

本機は、定格時間内でで使用ください。

30分定格とは、30分間は連続して運転できるということです。

ただし、使用上の注意として、その後30分以上は機械を休ませてください。

定格時間(30分間)を超えて運転をしますと、モーターが異常に過熱し、モーターの寿命が短くなったり、機械内部の部品が破損したり、故障の原因になります。

マイクロナイザー底のギヤを手で回しても、固くて回らなくなった場合や、カッターがぐらぐらする場合は、マイクロナイザーの軸受部が不良になっていますので、そのマイクロナイザーは使用しないでください。

そのまま使い続けますと、ディスプレイに「Error: Overload Condition Detected」が表示され、カッターの回転が止まったり、内部のゴムパッキンが破断したりします。内部のゴムパッキンが破断すると、異物として材料に混じって危険です。

本機では、常温を超えている熱いものや、調理中に常温を超える材料(液体と食材)は処理 しないでください。

モーター回転による摩擦熱で高温になり、膨張した空気の影響でカップが変形、または 割れて、材料が漏れ出る恐れがあります。

カップの個体差により、調理中に割れることがあります。

カップの割れが多く発生する場合は、カップを使用せずに付属の容器をお使いいただきま すようお願いします。

容器の使いかたについては、「容器を使ってスムージーを作る方法」(21ページ)を参照してください。

## 容器を使ってスムージーを作る方法

- 1. 調理を始める前に「お手入れ」(34ページ)を参照して、容器、のぞき蓋、容器蓋、容器蓋パッキンをきれいに洗浄してください
- 2. 防音フードカバー取手を持って、防音フードカバーを上方に止まるところまで開けてください

#### ⚠ 注意

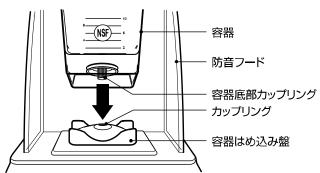


防音フードカバーの開閉は、ゆっくりとおこない途中で手を放さないようにすること
防音フードカバーが落ちると、指

防音フードカバーが落ちると、指 詰めの原因になります。

#### 3. 容器を本体にセットしてください

容器の取り付けかたは、容器の取手を持ち、本体上部の容器はめ込み盤内のカップリングに、容器底部のカップリングが合うように乗せてください。





4. 容器蓋を外し、氷とお好みの材料(液体+食材)を容器内に入れてください

#### **注意**



80℃を超えている熱いものや、調理中に80℃を超える材料(液体と食材)は調理 しないこと

モーター回転による摩擦熱で高温になり、膨張した空気の影響で容器蓋が外れて材料が容器から飛び出した場合、やけどの原因になります。 調理し続けると、シール部やパッキンなどの部品が破損し、材料がシール部から漏れる原因になります。

45℃を超える熱い材料(80℃以下の液体や食材)は、220mLを超える量は入れないこと

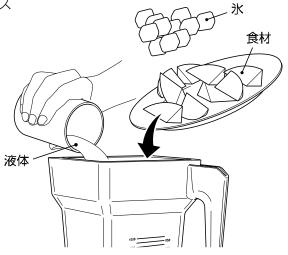
容器蓋が外れたり、容器蓋と容器の隙間から材料が飛び出したりした場合、やけど の原因になります。

### ⚠ 注 意



**カッターの刃には、直接触れないこと** カッターの刃に触れた場合、ケガの原因になります。

氷は、チップアイス、またはキューブアイス (製氷機の氷)をご使用ください。



#### お願い

容器内には氷を先に入れてから材料(液体+食材)を入れてください。

先に材料(液体+食材)を入れて、その上に氷を入れますと、回転したとき氷が浮き上がってうまく粉砕されず、氷の固まりが残る場合があります。

本機は、材料(液体+食材)と氷を粉砕、撹拌し、スムージーを作るブレンダーです。 食材は、必ず十分な液体と一緒に入れて調理してください。

氷や食材だけの調理、および水分量が少なく粘度の高い食材、極端に固い食材はモーターに過負荷がかかり、故障の原因になりますので、絶対にしないでください。

お手入れの乾燥(約3秒間)以外では、空運転はしないでください。

材料(液体+食材)を入れずに運転すると、容器のカッター軸部が焼き付いて回らなくなるなど故障の原因になります。

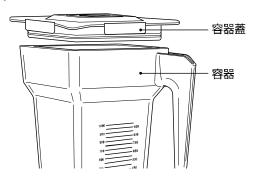
氷や材料(液体+食材)は、最大 0.95L、最小 0.2L の範囲で調理してください。 氷や材料(液体+食材)の量が0.95Lを超えると、調理中に容器からあふれ出ます。 0.2Lより少ないとうまく撹拌されません。

## 5. 容器蓋をしっかりと取り付けてください

容器蓋には、のぞき蓋、容器蓋パッキンをしっかりと取り付けてください。

## お願い

容器蓋には、のぞき蓋、容器蓋パッキンを 必ず取り付けてください。



## 6. 防音フードカバーをゆっくりと閉めてください

#### **注意**

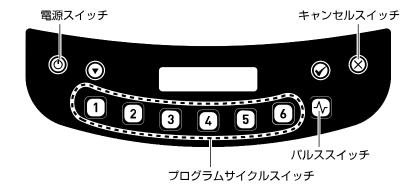


防音フードカバーの開閉は、ゆっくりとおこない途中で手を放さ **ないようにすること** 防音フードカバーが落ちると、指

詰めの原因になります。



- 7. 専用コンセントに、電源プラグ(プラグアダプター付)を差し込んでください
- 8. 電源スイッチ 🔘 を押して「ON」(入)にしてください
- 6. お好みのプログラムサイクルスイッチを押してください



プログラムサイクルスイッチ1~6には、それぞれに自動変速サイクルが設定されています。 メニューに合ったスイッチを押して調理してください。

(プログラムサイクルは、下表の「各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル(標 準プログラム) | を参照してください。)

パルススイッチ は、撹拌スピード5で90秒間調理をおこないます。

本機の防音フードカバーが閉まっていること確認してください。

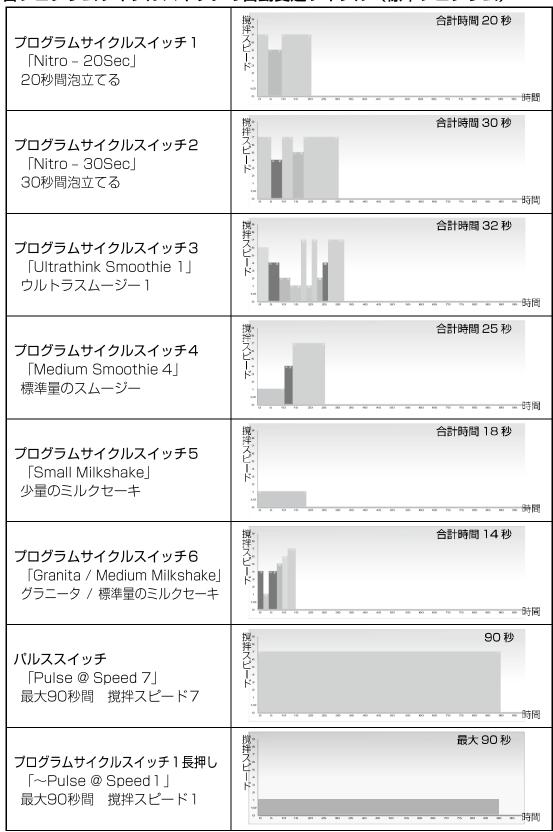
本機の防音フードカバーが開いている状態で、プログラムサイクルスイッチやパルススイ ッチ を押しても調理をおこないません。

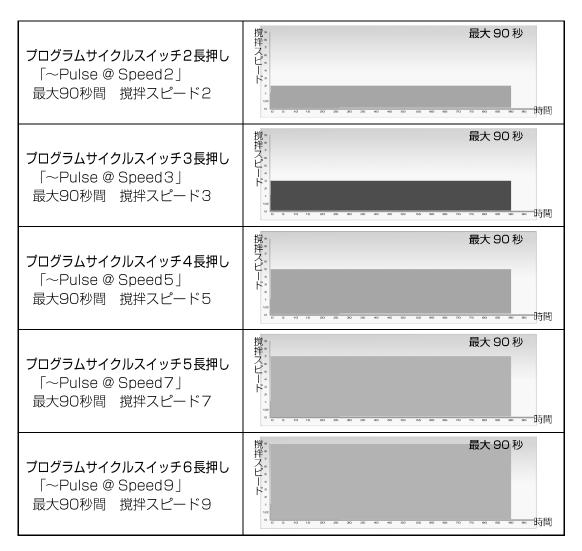
5秒間、ディスプレイに「Please close the lid before blending! (調理を開始する前 に、防音フードカバーを閉めてください!) | を表示します。

5秒以内に防音フードカバーを閉めると、本機は調理を始めます。

5秒間、何も操作をしないと、調理はキャンセルされます。

### 各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル(標準プログラム)





#### **撹拌スピードと回転数**(回転数は、無負荷時によるものです。)

撹拌スピード 1	4,100r.p.m.	撹拌スピード5	13,000r.p.m.	撹拌スピード9	21,000r.p.m.
撹拌スピード2	6,500r.p.m.	撹拌スピード6	14,000r.p.m.	_	_
撹拌スピード3	8,400r.p.m.	撹拌スピード7	15,000r.p.m.	_	_
撹拌スピード4	11,000r.p.m.	撹拌スピード8	18,000r.p.m.	_	_

撹拌サイクルが終わると、自動的に回転が止まります。

## お願い

運転中に、容器や容器蓋の取り付け、取り外し、および機械の移動はおこなわないでください。

本体や容器底(外側)のカップリング部が、破損する原因になります。

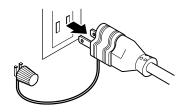
## メモ

工場出荷時に「プログラムサイクルスイッチ」に入力されている自動変速サイクルをご希望の撹拌に合った標準自動変速サイクル(43種類)の中から選択して変更することができます。

自動変速サイクルの変更方法は、「設定モードについて」(40ページ)を参照してください。

お客様のレシピに合った、自動変速サイクルを入れることもできます。 で要望の際は、お買上店にご相談ください。

10. 調理が終わりましたら、電源スイッチ ◎ を押して「OFF」(切)にし、コンセントから電源プラグ(プラグアダプター付)を抜いてください



11. 防音フードカバーを開けて容器を本体から取り外し、容器蓋を取って調理した材料をカップなどに取り出してください

容器は、取手を持ち、上方に持ち上げると簡単に外れます。

## お願い

調理後は、速やかに調理した材料を他のカップなどに移してください。

調理した材料を容器内で保存することは、絶対にしないでください。

調理した材料を長時間入れたままにしておきますと、カッターのシール部に材料が流れ込むことがあります。

容器軸受け内部が錆びる原因になります。

容器軸受け内部が錆びると、回転不良の原因になります。

12. 調理した材料を取り出した後は「お手入れ」(34ページ)を参照して、容器、のぞき蓋、容器蓋、容器蓋パッキンをきれいに洗浄してください

## お願い

本機の専用容器以外は絶対に使わないでください。

専用容器以外のものを使用されますと、故障の原因になります。

容器は別にいくつかお買い求めいただき、容器を交互にご使用くださると容器が長持ちします。

運転中に、機械の移動はおこなわないでください。

本体や容器底(外側)のカップリング部が、破損する原因になります。

本機は、定格時間内でで使用ください。

30分定格とは、30分間は連続して運転できるということです。

ただし、使用上の注意として、その後30分以上は機械を休ませてください。

定格時間(30分間)を超えて運転をしますと、モーターが異常に過熱し、モーターの寿命が短くなったり、機械内部の部品が破損したり、故障の原因になります。

容器底(外側)のカップリング部を回しても、固くて回らなくなった場合や、カッターが ぐらぐらする場合は、容器の軸受部が不良になっていますので、その容器は使用しないで ください。

そのまま使い続けますと、ディスプレイに「Error:Overlosd Cndition Detected」が表示され、カッターの回転が止まったり、ゴムパッキンが破断したりします。

ゴムパッキンが破断すると、異物として食材に混じって危険です。

## お手入れ

いつも清潔にご使用いただくためと、機械を長持ちさせるために、次の場合、必ず「お手入れ」 をおこなってください

初めて機械を使用する場合。

調理後、速やかに。

繰り返し使用する場合、30分おき。

#### ♠ 警告



本体に直接水をかけないこと 漏電、ショート、感電の原因になります。

#### ⚠ 注意



本体の清掃や点検のときは、必ず電源スイッチを「OFF(切)」にし、電源プラグ(プラグプター付)を抜くこと

誤って操作スイッチに触れた場合、ケガの原因になります。 漏電、ショート、感電の原因になります。

#### お願い

マイクロナイザー、カップホルダー、スタンド、防音フード、防音フードカバー、容器、容器蓋、のぞき蓋、容器蓋パッキンを洗浄するときは、食器洗浄機などは使用せずに 80℃ 以下のお湯で洗浄してください。

高温洗浄すると変形したり、変色したりする恐れがあります。

洗浄や清掃をするときは、かたいタワシなどでこすらないでください。 キズがつく恐れがあります。

洗浄後、本機を保管される場合は、各部品をアルコール除菌剤で除菌してください。

次亜塩素酸ソーダを含む除菌剤や電解酸性水、オゾン水は、使用しないでください。 部品の劣化、および変色の原因になります。

清掃をするとき、クレンザー、酸類、アルカリ性洗剤、ベンジン、ガソリン、シンナーなどは使用しないでください。

傷がついたり、破損の原因になります。

気泡性、強力な浸食性、有毒性のある洗浄剤は絶対に使用しないでください。 やむを得ず、塩素系の洗剤や電解酸性水、オゾン水などを使用して洗浄をおこなう場合は、 漬け置きしないで洗浄してください。

洗浄後は、十分すすいでから速やかに水気を切り、完全に乾燥させてください。

塩素系の洗剤や電解酸性水、オゾン水などに、漬け置きしますと、錆および腐食の原因 になります。

除菌洗浄をおこなう際の洗浄剤は、無泡性および低発泡性で、厨房設備および調理器具用のものを使用し、入れすぎないようにしてください。

濃度が濃すぎると金属、プラスチック、ゴムの部品を損傷します。

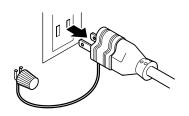
除菌洗浄剤、アルコール除菌剤の使用については、各々の定める使用方法および使用上の 注意事項に従ってください。

弊社(株式会社 エフ・エム・アイ)でも除菌洗浄剤(FMI除菌洗浄剤)を取り扱っています。

ご購入の場合は、弊社(株式会社 エフ・エム・アイ)または納入代理店へご連絡ください。

## マイクロナイザー、カップホルダー、スタンドの洗浄方法

1. コンセントから電源プラグ(プラグアダ プター付)を抜いてください



2. マイクロナイザー、スタンド、カップホルダーをすすぎ洗いしてください

水または温水を流しながら、マイクロナイザー、スタンド、カップホルダーに付着した材料をすすぎ流してください。

### お願い

マイクロナイザー底部のカップリングには、水がかからないようにしてください。カッターの回転不良の原因になります。

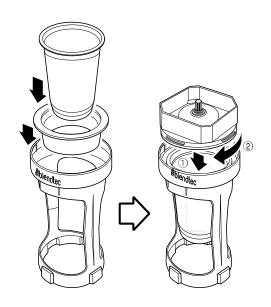
3. マイクロナイザーのカッター軸部内を洗浄してください

きれいなカップ内に、無泡性の除菌洗浄剤を溶かした水を約1/3程度入れてください。

スタンドにカップホルダーをセットして、除菌洗浄剤を入れたカップをセットしてください。 マイクロナイザーを取り付けて、しっかりとロックしてください。

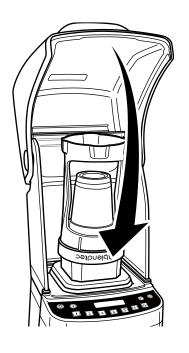
## お願い

カッター軸部内の洗浄は、無泡性の除菌洗浄 剤の使用が望ましいですが、食器用中性洗剤 を使用される場合は、カップ内に入れる水の 量はカッターが漬かる程度にし、食器用中性 洗剤も少量入れて、機械を回転させて洗浄し てください。

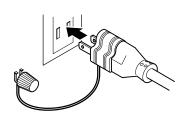


スタンド(カップホルダー、カップ、マイクロナイザーをセットした状態)を本体に取り付けてください。

防音フードカバーを閉めてください。

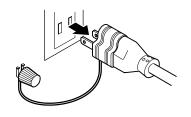


専用コンセントに電源プラグを差し込んでください。



電源スイッチ ® を押して「ON」(入)にし、プログラムサイクルスイッチ3を押してカッターを回してください。

カッターの回転が止まりましたら、電源スイッチ ⑥ を押して「OFF」(切)にし、コンセントから 電源プラグ(プラグアダプター付)を抜いてくだ さい。



防音フードカバーを開け、本体からスタンド(カップホルダー、カップ、マイクロナイザーを セットした状態)を取り外し、スタンドからマイクロナイザーを取り外して、洗浄剤が入った水をすべて捨ててください。

#### 4. カップホルダー、スタンドをきれいに洗浄してください

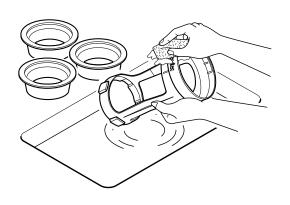
カップホルダー、スタンドを定められた使用濃度分の除菌洗浄剤を入れたぬるま湯の中で、布かスポンジできれいに洗浄してください。

カップホルダー、スタンドを流水で洗剤成分が残らないように充分すすぎ洗いをしてください

## お願い

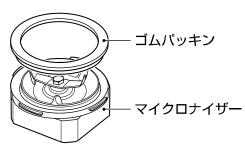
マイクロナイザーは、水や洗浄剤などに浸けないでください。

マイクロナイザー底部のカップリング に水などがかかりますとカッターの回転不良の原因になります。



## 5. マイクロナイザーをきれいに洗浄してください

マイクロナイザーからゴムパッキンを取り 外してください。



マイクロナイザーとゴムパッキンを水と除 菌洗浄剤を含ませた布かスポンジできれい に洗浄してください。

マイクロナイザーとゴムパッキンを流水で 洗剤成分が残らないように充分すすぎ洗い をしてください。



## お願い

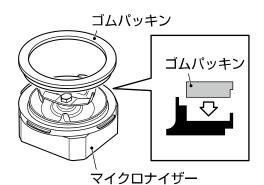
マイクロナイザー底部のカップリングには、水や除菌洗浄剤をかけないでください。 マイクロナイザー底部のカップリングに水や除菌洗浄剤をなどがかかりますとカッター の回転不良の原因になります。

マイクロナイザーは、硬いタワシなどでこすらないでください。 キズがつく恐れがあります。

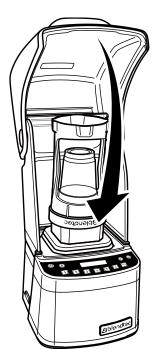
### 6. マイクロナイザーのカッター軸部内の水分を取り除いてください

マイクロナイザーにゴムパッキンを取り付け てください。

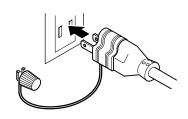
ゴムパッキンは、上下の向きがあります。右図を参考にして、取り付けてください。



スタンドにカップホルダー、空のカップ、マイクロバイザーをセットしてください。 スタンド(カップホルダー、カップ、マイクロナイザーをセットした状態)を本体に 取り付けて、防音フードカバーを閉めてく



専用コンセントに、電源プラグ(プラグアダプター付)を差し込んでください。



電源スイッチ ⑥ を押して「ON」(入)にし、パルススイッチ ⑦ を3秒間押してカッターを回転させ、カッターアッセンブリーの水分を取り除いてください。

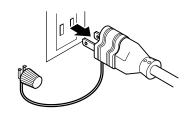
## お願い

ださい。

上記の方法は、分解ができないカッターアッセンブリー内のシール部分を乾燥させるためにおこなうもので、決して3秒以上長く空回ししないでください。

カッターアッセンブリー内のシールが焼き付いて回らなくなるなど、故障の原因になります。

電源スイッチ ⑥ を押して「OFF」(切)にし、コンセントから電源プラグ(プラグアダプター付)を抜いてください。



#### 7. 清潔な布で各部品に付着した水分を拭き取り、空気乾燥させてください

防音フードカバーを開けて、スタンドを取り外してください。

スタンドから、マイクロナイザー、カップ、カップホルダーを取り外し、マイクロナイザーからゴムパッキンを取り外してください。

スタンド、マイクロナイザー、ゴムパッキン、カップホルダーに付着した水分を乾いた清潔 な布で拭き取ってください。

各部品を空気乾燥させてください。

### お願い

マイクロナイザーのカッター部分は、すぐに乾いた清潔な布で、付着した水分を拭き取ってください。

カッタ一部分に水分がついたまま放置しますと、金属部分が錆びる可能性があります。金属部分が錆びると、カッターの回転不良の原因になります。

ゴムパッキンなどのゴム製品は、完全に空気乾燥させてください。 水分が残っていると、カビの発生、または腐食の原因になります。

## 8. 乾燥した各部品にアルコール除菌剤をスプレーしてください

アルコール除菌剤をスプレーした後、空気乾燥させてください。 乾燥後は、忘れずにマイクロナイザーにゴムパッキンを取り付けておいてください。

## お願い

保管される場合は、乾燥した場所に保管してください。

## 容器、容器蓋、のぞき蓋、容器蓋パッキンの洗浄方法

- 1. コンセントから電源プラグ(プラグアダプター付)を抜いてください
- 2. 防音フードカバーを開け、容器を本体から取り外してください
- 3. 容器から容器蓋、のぞき蓋、容器蓋パッキンを取り外し、水または温水を流しながら、付着した食材を洗い流してください

## お願い

容器底部カップリングには、水がかからないようにしてください。 カッターの回転不良の原因になります。

4. 容器内に、無泡性の除菌洗浄剤を溶かした水を約1/3程度入れて、容器蓋 (のぞき蓋、容器蓋パッキン取り付け済み)をしっかりと取り付けてください

### ⚠ 注 意



容器内を洗浄するときは、容器内に 多量の水を入れないこと

カッターを回転させたとき、容器と容器蓋、容器蓋パッキンの間から水があふれ出ることがあり、本体にかかると、漏電、ショート、感電の原因になります。

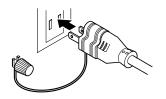
## お願い

容器内の洗浄は、無泡性の除菌洗浄剤の使用が 望ましいですが、食器用中性洗剤を使用される 場合は、容器内に入れる水の量はカッターが漬 かる程度にし、食器用中性洗剤も少量入れて、 機械を回転させて洗浄してください。

容器内に水を多量に入れますと、回転させたとき容器と容器蓋、容器蓋パッキンの間から 泡が溢れ出ることがあります。



- 5. 容器を本体に取り付けて、防音フードカバーを閉めてください
- 6. 専用コンセントに、電源プラグ(プラグアダプ ター付)を差し込んでください



7. 電源スイッチ <sup>⑤</sup> を押して「ON」(入)にし、プログラムサイクルスイッチ3 を押してカッターを回してください

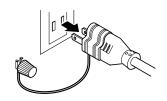
### お願い

本機は、粘度の高い飲料のスムージー専用機として作られています。

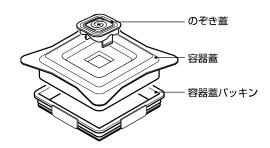
水などの粘度の低いものを入れて撹拌しますと、容器と容器蓋、容器蓋パッキンの間か ら水が漏れて、本体上部や操作スイッチ部にかかることがあります。

水がかかった場合は、すぐに拭き取ってください。

8. カッターの回転が止まりましたら、電源スイ ッチ ◎ を押して「OFF」(切)にし、電源プ ラグ(プラグアダプター付)を抜いてください



- 9. 防音フードカバーを開け、本体から容器を取り外して、洗浄剤が入った水を すべて捨ててください
- 10. 容器蓋からのぞき蓋、容器蓋パッキンを 取り外してください

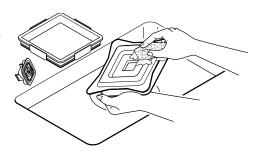


11. のぞき蓋、容器蓋、容器蓋パッキンを除菌洗浄剤で、きれいに洗浄してくだ さい

のぞき蓋、容器蓋、容器蓋パッキンを定められ た使用濃度分の除菌洗浄剤を入れたぬるま湯で、 布かスポンジできれいに洗浄してください。

### お願い

容器は、水などに浸けないでください。 容器底部のカップリングに水などがかか りますとカッターの回転不良の原因にな ります。

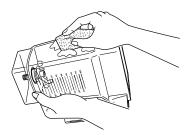


12. 容器の内側と外側は、水と除菌洗浄剤を含ませた布かスポンジできれいに洗 浄してください

容器底部のカップリングには、水や除菌洗浄剤を かけないでください。

### お願い

容器は、硬いタワシなどでこすらないでください。 キズがつく恐れがあります。



13. 容器、容器蓋、のぞき蓋、容器蓋パッキンを流水で洗剤成分が残らないように充分すすぎ洗いをしてください

容器底部のカップリングには、水をかけないでください。

- 14. 容器内に、きれいな水を約 1/3程度入れて、 容器蓋(のぞき蓋、容器蓋パッキン取り付け済 み)をしっかりと取り付けてください
- 15. 容器を本体に取り付けて、防音フードカバーを閉めてください



16. 専用コンセントに、電源プラグ(プラグアダプ ター付)を差し込んでください



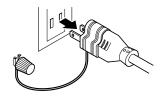
- 17. 電源スイッチ <sup>⑤</sup> を押して「ON」(入)にし、プログラムサイクルスイッチ3を押してカッターを回転させ、洗剤成分をすすぎ洗いしてください
- 18. 防音フードカバーを開け、本体から容器を取り外して、すすぎ洗いした水をすべて捨ててください
- 19. 再度、「14.」~「19.」の操作をおこなって容器内をすすいでください
- 20. 空の状態の容器に容器蓋(のぞき蓋、容器蓋パッキン取り付け済み)を取り付けて、本体にセットし、防音フードカバーを閉めてください
- 21. 電源スイッチ ◎ を押して「ON」(入)にし、パルススイッチ № を3秒間押してカッターを回転させ、カッターアッセンブリーの水分を取り除いてください

### お願い

上記の方法は、分解ができないカッターアッセンブリー内のシール部分を乾燥させるためにおこなうもので、決して3秒以上長く空回ししないでください。

カッターアッセンブリー内のシールが焼き付いて回らなくなるなど、故障の原因になります。

22. 電源スイッチ <sup>⑤</sup> を押して「OFF」(切)にし、 電源プラグ(プラグアダプター付)を抜いてく ださい



23. 防音フードカバーを開けて、容器、容器蓋、のぞき蓋、容器蓋パッキンを取り外し、清潔な布で各部品に付着した水分を拭き取り、空気乾燥させてください

### お願い

容器内のカッター部分は、すぐに清潔な布で容器の水分を拭き取ってください。 カッター部分に水分がついたまま放置しますと、金属部分が錆びる可能性があります。 金属部分が錆びると、カッターの回転不良の原因になります。

容器蓋パッキンなどのゴム製品は、完全に空気乾燥させてください。 水分が残っていると、腐食の原因になります。

24. 乾燥した各部品にアルコール除菌剤をスプレーしてください

### お願い

保管される場合は、乾燥した場所に保管してください。

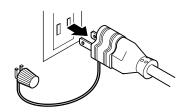
## 本体上面部、本体カバー、防音フードの清掃方法

### ▲ 警告



本体に直接水をかけないこと 漏電、ショート、感電の原因になります。

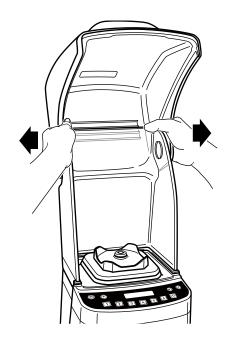
1. コンセントから、電源プラグ(プラグアダプター付) を抜いてください



2. 防音フードカバーと防音フードを取り外 してください

防音フードカバーを上方に止まるまで開けてください。

防音フードカバーのヒンジ部分を少し外側に開いて、防音フードカバーを取り外してください。



防音フードの下部分を少し外側に開いて、本体の突 起から外し、防音フードを取り外してください。



- 3. 取り外した防音フード、防音フードカバーは、除菌洗浄剤または食器用中性 洗剤を使用して、やわらかいスポンジなどで洗浄してください
- 4. 防音フード、防音フードカバーを流水で十分すすぎ洗いした後、水分を拭き取って空気乾燥させてください
- 5. 本体上面部、本体カバーは、除菌洗浄剤を入れて溶かしたぬるま湯で布巾を絞り、付着した材料をきれいに拭き取ってください

### お願い

本体上部のマイクロナイザーのはめ込み盤内の カップリング内には、水が入らないようにしてく ださい。

清掃の際、カップリング内に液体が流れ込むの を防ぐため、布やスポンジを使用する前に余分 な水分を絞り取ってください。



- 6. すすぎ用のきれいな水で絞った布で拭いて、完全に洗剤成分を拭き取って空気乾燥させてください
- 7. アルコール除菌剤をしみ込ませた布で拭いて除菌作業をおこなってください
- 8. 本体に、防音フード、防音フードカバーを元どおり取り付けてください

### お願い

保管される場合は、乾燥した場所に保管してください。

# 設定モードについて

### ここでは、本機の設定モードの変更方法や確認方法についてご説明します

### 設定モードの一覧表

メインメニュー(Main Menu)	サブメニュー	設定内容 / 確認内容
	Standard Profiles プログラムを 4 種類のいづれかに 切替えることができます。 (同梱の別資料を参照してください。) 43 ページ参照	Smoothie プログラムをスムージー用に変更します。 (出荷時の設定)
Profiles		Coffee プログラムをコーヒー用に変更します。
標準のプログラムを別のプ ログラムに切替えることが		Multipurpose プログラムを多目的用に変更します。
できます。		Milkshake プログラムをミルクセーキ用に変更します。
	Custom Profiles お客様が作った調理プログラムが 追加可能	STEALTH 895 NBS 工場出荷時のサイクルメニューです。
	Standard Blend Cycles プログラムサイクルスイッチを 43 種類のいずれかに変更すること ができます。 46 ページ参照	43 種類の自動変速サイクル (「43.Disable Button」に変更するとプログラムサイクルスイッチは無効になります。)
		Milkshake プログラムサイクルスイッチを標準量のミ ルクセーキ用に変更します。
		Light Juice, Sml Milkshake プログラムサイクルスイッチを軽いジュー ス / 少量のミルクセーキ用に変更します。
Blend Cycles プログラムサイクルスイッチ	Custom Blend Cycles プログラムサイクルスイッチを 7 種類のいづれかに変更することが できます。 49ページ参照	Granita, Medium Milkshake プログラムサイクルスイッチをグラニータ / 少量のミルクセーキ用に変更します。
の自動変速サイクルを切替え ることができます。		LrgSmoothie, Yogurt, IQF プログラムサイクルスイッチを多量のス ムージー / ヨーグルト / バラ凍結フ ルーツ用に変更します。
		LrgSmmothie, IQF, Yogrt, Ice プログラムサイクルスイッチを多量のス ムージー / バラ凍結食材 / ヨーグルト / 氷用に変更します。
		50 seconds @ Speed 5 プログラムサイクルスイッチを撹拌スピード 5 で 50 秒間の撹拌用に変更します。
		Pulse 5 プログラムサイクルスイッチを撹拌スピード 5 で 90 秒間の撹拌用に変更します。

メインメニュー(Main Menu)	サブメニュー	設定内容 / 確認内容
	Total 総使用回数が確認できます。	-
	Button 1 プログラムサイクルスイッチ 1 の使用回数が確認できます。	_
	Button 2 プログラムサイクルスイッチ 2 の使用回数が確認できます。	_
	Button 3 プログラムサイクルスイッチ 3 の使用回数が確認できます。	_
	Button 4 プログラムサイクルスイッチ 4 の使用回数が確認できます。	_
	Button 5 プログラムサイクルスイッチ 5 の使用回数が確認できます。	_
	Button 6 プログラムサイクルスイッチ 6 の使用回数が確認できます。	_
Cycle Counts	Pulse Button パルススイッチの使用回数が確認 できます。	_
本機の総使用回数や各サイク ルスイッチ使用回数が確認で きます。 52ページ参照	Button 1-b プログラムサイクルスイッチ 1 の Pulse( 押している間撹拌 ) の 使用回数が確認できます。	_
	Button 2-b プログラムサイクルスイッチ 2 の Pulse( 押している間撹拌 ) の 使用回数が確認できます。	_
	Button 3-b プログラムサイクルスイッチ 3 の Pulse(押している間撹拌)の 使用回数が確認できます。	_
	Button 4-b プログラムサイクルスイッチ 4 の Pulse( 押している間撹拌 ) の 使用回数が確認できます。	_
	Button 5-b プログラムサイクルスイッチ 5 の Pulse( 押している間撹拌 ) の 使用回数が確認できます。	_
	Button 6-b プログラムサイクルスイッチ 6 の Pulse( 押している間撹拌 ) の 使用回数が確認できます。	_
	Pulse Button-b パルススイッチの Pulse( 押して いる間撹拌 ) の使用回数が確認で きます。	_

メインメニュー(Main Menu)	サブメニュー	設定内容 / 確認内容	
	Over Temp.Error	_	
	Over load Error	_	
	Temp.Sensor Error	_	
Diagnostic Counts	Zero Crossing Error	-	
それぞれのエラー発生回数を確認できます。	Reset Error	_	
サービスマンが確認する内 容です。	Read / Write Error	_	
	Motor Control Error	_	
	Door Warning	_	
	Door Opened	調理中、防音フードカバーを開けて調理を中断した回数です。	
LIOD Election	Import Profiles	で使用方法については、お買上げ店にご相談ください。	
USB Flash Drive お客様にて調理プログラムを	Export Active Profile		
作成できます。 し	Export Counts	サービスマンが確認する内容です。	
	Screen Standby 何も操作をしていないと、自動で電 源が切れるまでの時間を選択でき ます。 53ページ参照	15 minutes 15 分間使用しないと電源 OFF	
		l hour l 時間使用しないと電源 OFF	
		6 hours 6 時間使用しないと電源 OFF	
		12 hours 12 時間使用しないと電源 OFF (出荷時の設定)	
Settings 本機の動作設定を変更しま す。	Blend Cycle Pause プログラムサイクルモードによる 調理中に、再度プログラムサイクル スイッチを押すと、調理を一時停止 するように設定できます。 54ページ参照	Turn ON the blend cycle Pause feafure? 調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止します。 もう一度、プログラムサイクルスイッチを押すと、残り時間分の調理をおこないます。	
		Turn OFF the blend cycle Pause feafure? 調理中に、再度プログラムサイクルスイッ チを押しても、調理を一時停止せずに、調 理を中断します。 (工場出荷時の設定)	
	Language 表示する言語を変更することがで きます。	表示できる言語は、English、Français、 Españolの3種類の中から選択できます。	
Blender Info 本機の情報を確認できます。	_	サービスマンが確認する内容です。	

### プログラムの変更方法

本機は、工場出荷時に設定している標準プログラム「STEALTH 895 NBS」を別のプログラムに変更することで、全てのプログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更することができます。

プログラムには、「Smoothie(スムージー用プログラム)」、「Coffee(コーヒー用プログラム)」、「Multipurpose(多目的用プログラム)」、「Milkshake(ミルクセーキ用プログラム)」の4種類があります。

各プログラムの内容については、45ページを参照してください。 ここでは、プログラムの変更方法について説明します。

 電源スイッチ ◎ が「ON」(入)の状態で、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間 長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。

——— Main Menu — >1.Profiles 2.Blend Cycles

2. スクロールスイッチ ▼ を押して「1.Profiles」を選択してください

Main Menu -1.Profiles2.Blend Cycles

3. 決定スイッチ 🕜 を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

Profiles Menu >1.Standard Profiles
2.Custom Profiles

4. スクロールスイッチ ▼ を押して「1.Standard Profiles」を選択してください

Profiles Menu –1.Standard Profiles2.Custom Profiles

5. 決定スイッチ √ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

−Standard Profiles Menu->1.Smoothie 2.Coffee

### 6. スクロールスイッチ ▼ を押して、お好みのプログラムを選択してください

ディスプレイには右のように表示されます。

─Standard Profiles Menu ─ >4.Milkshake 1.Smoothie

### 7. 決定スイッチ 🕢 を押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示されます。

Milkshake > Make the this active profile?

### 8. 決定スイッチ ♥ を押して確定してください

ディスプレイは調理モードの画面に戻ります。 ディスプレイに選択したプログラム名が表示 されます。

Milkshake

プログラムの変更は完了です。

標準プログラムのプログラムサイクルスイッチに入る自動変速サイクル

標準プログラムのプログラムサイクルスイッチに入る自動変速サイクル			
Smoothie	Coffee	Multipurpose	Milkshake
(スムージー用プログラム)	(コーヒー用プログラム)	(多目的用プログラム)	(ミルクセーキ用プログラム)
プログラムサイクルスイッチ 1	プログラムサイクルスイッチ 1	プログラムサイクルスイッチ 1	プログラムサイクルスイッチ 1
Small Smoothie w / Fresh Fruit	Sm Margarita / Ice Cappuccino	Small Milkshake	Small Milkshake
時間 20 秒	時間 10 秒	時間 18 秒	時間 18 秒
プログラムサイクルスイッチ2	プログラムサイクルスイッチ2	プログラムサイクルスイッチ2	プログラムサイクルスイッチ2
Medium Smoothie 4	Large Ice Cappuccino	Granita / Medium Milkshake	Granita / Medium Milkshake
時間 25 秒	時間 20 秒	時間 14 秒	時間 14 秒
プログラムサイクルスイッチ3	プログラムサイクルスイッチ3	プログラムサイクルスイッチ3	プログラムサイクルスイッチ3
Granita / Medium Milkshake	Small Slushy / Milkshake	Sm Margarita / Ice Cappuccino	Milkshake w / Frozen Fruit
時間 14 秒	時間 12 秒	時間 10秒	時間 18 秒
プログラムサイクルスイッチ4	プログラムサイクルスイッチ4	プログラムサイクルスイッチ4	プログラムサイクルスイッチ4
Medium Smoothie 3	Granita / Medium Milkshake	Medium Smoothie 4	Large Milkshake 1
時間 23 秒	時間 14 秒	時間 25 秒	時間 24 秒
プログラムサイクルスイッチ5	プログラムサイクルスイッチ5	プログラムサイクルスイッチ5	プログラムサイクルスイッチ5
Large Smoothie 4	Large Smoothie 2	Large Smoothie 4	Large Milkshake 2
時間 40 秒	時間 32 秒	時間 40 秒	時間 27 秒
プログラムサイクルスイッチ6	プログラムサイクルスイッチ6	プログラムサイクルスイッチ6	プログラムサイクルスイッチ6
50 Seconds @ Speed 7	50 Seconds @ Speed 7	50 Seconds @ Speed 7	Large Milkshake 3
時間 50 秒	時間 50 秒	時間 50 秒	時間 35 秒
パルススイッチ	パルススイッチ	パルススイッチ	パルススイッチ
Pulse @ Speed 7	Pulse @ Speed 7	Pulse @ Speed 7	Pulse @ Speed 7
; スイッチ押している間(最大 90 秒)	;スイッチ押している間(最大90秒)	;スイッチ押している間(最大90秒)	; スイッチ押している間(最大90秒)

工場出荷時は、プログラム「STEALTH 895 NBS」が設定されています。

### プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更する方法 1

本機は、各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更することができます。 Blendtec社の標準自動変速サイクルは、42種類あります。

標準自動変速サイクルの内容については、48ページを参照してください。

ここでは、各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクル変更方法について説明します。

 電源スイッチ <sup>⑤</sup> が「ON」(入)の状態で、キャンセルスイッチ <sup>⊗</sup> を3秒間 長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。

——— Main Menu —— >1.Profiles 2.Blend Cycles

2. スクロールスイッチ ▼ を押して「2.Blend Cycles」を選択してください

>2.Blend Cycles
3.Cycles Counts

3. 決定スイッチ 🕜 を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

— Blend Cycle Menu — >1.Standard Blend Cycles 2.Custom Blend Cycles

4. スクロールスイッチ ▼ を押して「1.Standard Blend Cycles」を選択してください

Blend Cycle Menu
 1.Standard Blend Cycles
 2.Custom Blend Cycles

5. 決定スイッチ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

Standard Blend Cycle Menu->1.Salsa 2.Batter

6. スクロールスイッチ ▼ を押して、お好みの自動変速サイクルを選択してく ださい

自動変速サイクルについては、48ページを参照 してください。

-Standard Blend Cycle Menu¬ >1.Salsa 2.Batter 7. 決定スイッチ 🕜 を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

Select the button to use for this blend cycle.

8. 変更するプログラムサイクルスイッチを押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示されます。

Salsa ——>
>Update Button 6
with this blend cycle?

- 9. 決定スイッチ 🕜 を押して変更を確定してください
- 10. キャンセルスイッチ ⊗ を3回押してください

ディスプレイは調理モードの画面に戻ります。 プログラム名の後に「\*|が表示されます。

STEALTH 895 NBS\*

プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルの変更は完了です。

### メモ

自動変速サイクルの「43.Diable Button」に 変更したプログラムサイクルスイッチは無効 になります。

「43.Diable Button」に変更したプログラムサイクルスイッチは、押しても、ディスプレイに「Error: Button disabled」と表示されて動作しません。

Error: Button disabled

Blendtec社の標準自動変速サイクル



### プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを変更する方法2

本機は、各プログラムサイクルスイッチに「Standard Blend Cycles」の42種類の自動変速 サイクルとは別の7種類から選択し、変更することができます。

7種類の自動変速サイクルの内容については、40ページを参照してください。

ここでは、各プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルを14種類のいづれかに変更する 方法について説明します。

 電源スイッチ ◎ が「ON」(入)の状態で、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間 長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。

>1.Profiles
2.Blend Cycles

2. スクロールスイッチ 👽 を押して「2.Blend Cycles」を選択してください

——— Main Menu ->2.Blend Cycles 3.Cycles Counts

3. 決定スイッチ ♥ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

— Blend Cycle Menu — >1.Standard Blend Cycles 2.Custom Blend Cycles

4. スクロールスイッチ ▼ を押して「2.Custom Blend Cycles」を選択して ください

Blend Cycle Menu
>2.Custom Blend Cycles
1.Standard Blend Cycles

5. 「1.STEALTH 895 NBS」を選択してください

— Custom Profiles Menu ->1.STEALTH 895 NBS

6. 決定スイッチ 🕢 を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

—Custom Blend Cycles Menu− >1.Nitro - 20Sec 2.Nitro - 30Sec

# 7. スクロールスイッチ ▼ を押して、お好みの自動変速サイクルを選択してください

ここで選択できる自動変速サイクルは、下記の14種類になります。

「Nitro - 20Sec」 ------20秒間の泡立て用

「Nitro - 30Sec」 ------30秒間の泡立て用

「Ultrathink Smoothie 1」 ………ウルトラスムージー 1 用

「Medium Smoothie 4」 …… 標準量のスムージー4用

「Small Milkshake」 …………少量のミルクセーキ用

「Granita / Medium Milkshake」 …… グラニータ / 標準量のミルクセーキ用

「Pulse @ Speed 7」 …… 押している間(最大90秒)撹拌スピード7の

パルス

「Nitro - 20Sec」 ------20秒間の泡立て用

「Nitro - 30Sec」 ………30秒間の泡立て用

「Ultrathink Smoothie 1」 …… ウルトラスムージー 1 用

「Medium Smoothie 4」 ……標準量のスムージー4用

「Small Milkshake」 …… 少量のミルクセーキ用

「Granita / Medium Milkshake」……グラニータ / 標準量のミルクセーキ用

「Pulse @ Speed 7」 …… 押している間(最大90秒)撹拌スピード7の

パルス

Custom Blend Cycles Menu->4.Medium Smoothie 4 5.Small Milkshake

### 8. 決定スイッチ 🕢 を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

LrgSmoothie, Yogurt, IQF Fr... Select the button to use for this blend cycle.

#### 9. 変更するプログラムサイクルスイッチを押してください

ディスプレイには右のような確認画面が表示 されます。

LrgSmoothie, Yogurt, IQF Fr...>Update Button 2
with this blend cycle?

### 10. 決定スイッチ ️ を押して変更を確定してください

### 11. キャンセルスイッチ 🛇 を3回押してください

ディスプレイは調理モードの画面に戻ります。 プログラム名の後に「\*| が表示されます。

STEALTH 895 NBS\*

プログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルの変更は完了です。

### 工場出荷時のプログラムへ戻す方法

変更したプログラムや変更したプログラムサイクルスイッチの自動変速サイクルは、一括で工場出荷時のプログラム「STEALTH 895 NBS」に戻すことができます。

ここでは、工場出荷時のプログラムに戻す方法について説明します。

1. 電源スイッチ ◎ が「ON」(入)の状態で、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間 長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。

Main Menu -1.Profiles2.Blend Cycles

2. スクロールスイッチ ▼ を押して「1.Profiles」を選択してください

>1.Profiles
2.Blend Cycles

3. 決定スイッチ ♥ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

>1.Standard Profiles 2.Custom Profiles

4. スクロールスイッチ ▼ を押して「2.Custom Profiles」を選択してください

Profiles Menu -2.Custom Profiles1.Standard Profiles

5. 「1.STEALTH 895 NBS」を選択してください

— Custom Profiles Menu ->1.STEALTH 895 NBS

6. 決定スイッチ ♥ を押してください

ディスプレイには右のように表示されます。

STEALTH 895 NBS — >Make this the active profile?

7. 決定スイッチ 🔗 を押してください

変更が確定されて、ディスプレイは調理モード の画面イン戻り、「STEALTH 895 NBS」が 表示されます。

STEALTH 895 NBS

### 総使用回数および各サイクルスイッチ使用回数を確認する方法

本機は、総使用回数と各サイクルスイッチの使用回数を確認することができます。ここでは、総使用回数と各サイクルスイッチの使用回数の確認方法について説明します。

 電源スイッチ ◎ が「ON」(入)の状態で、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間 長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。

Main Menu -1.Profiles2.Blend Cycles

2. スクロールスイッチ ▼ を押して「3.Cycle Counts」を選択し、決定スイッチ ♥ を押してください

Main Menu3.Cycles Counts4.Diagnostic Counts

ディスプレイには右のように表示されます。

—Cycle Counts Menu-1.Total: 91

2.Button 1: 10

3. スクロールスイッチ 💎 を押して確認したい使用回数を表示してください

 Total
 本機の総使用回数

 Button 1
 プログラムサイクルスイッチ 1 の使用回数

 Button 2
 プログラムサイクルスイッチ 2 の使用回数

 Button 3
 プログラムサイクルスイッチ 3 の使用回数

 Button 4
 プログラムサイクルスイッチ 4 の使用回数

 Button 5
 プログラムサイクルスイッチ 5 の使用回数

 Button 6
 プログラムサイクルスイッチ 6 の使用回数

Pulse Button ……パルススイッチの使用回数

Button 1-b の使用回数 Button 2-b の使用回数 Button 2-b の使用回数 Button 3-b の使用回数 Button 3-b の使用回数 Button 4-b の使用回数 Button 5-b の使用回数 Button 5-b の使用回数 Button 6-b の使用回数 Button 6-b の使用回数 Button 6-b の使用回数

Pulse Button-b ……パルススイッチの使用回数

4. 確認後は調理モードに戻ってください

キャンセルスイッチ⊗を2回押して調理モードに戻ってください。

### 自動で電源が切れるまでの時間を変更する方法

電源スイッチ ⑥ が「ON」(入)の状態で、12時間使用していないと、自動で電源スイッチが「OFF」(切)になります。

ここでは、設定時間の変更方法について説明します。

1. 電源スイッチ ◎ が「ON」(入)の状態で、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間 長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。

——— Main Menu – >1.Profiles 2.Blend Cycles

2. スクロールスイッチ ▼ を押して「6.Settings」を選択し、決定スイッチ ▼ を押してください

——— Main Menu · >6.Settings 7.Blender Info

ディスプレイには右のように表示されます。

Settings Menu
>1.Enclosure Safety Mode
2.Screen Standby

スクロールスイッチ ▼ を押して「2.Screen Standby」を選択し、決定スイッチ ▼ を押してください

Settings Menu –2.Screen Standby3.Blend Cycle Pause

ディスプレイには右のように表示されます。

Screen standby is 12 hours-15 minutes1 hour

4. スクロールスイッチ ▼ を押してお好みの時間を選択し、決定スイッチ ▼ を押してください

15minutes………… 15分間使用しないと電源 OFF 1hour…………… 1時間使用しないと電源 OFF 6hours…………… 6時間使用しないと電源 OFF

12hours ------ 12時間使用しないと電源 OFF (出荷時の設定)

ディスプレイには右のように表示されます。 (15minutesを選択した場合)

-Screen standby is 15 minutes->15 minutes 1 hour

5. 調理モードに戻ってください

キャンセルスイッチ⊗を3回押して調理モードに戻ってください。

### 調理中に、調理を一時停止できるように設定する方法

プログラムサイクルモードによる調理中に、プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止するように設定できます。

ここでは、調理中に、調理を一時停止できるようにする設定方法について説明します。

1. 電源スイッチ ◎ が「ON」(入)の状態で、キャンセルスイッチ ⊗ を3秒間 長押ししてください

ディスプレイには右のように表示されます。

Main Menu –1.Profiles2.Blend Cycles

2. スクロールスイッチ ▼ を押して「6.Settings」を選択し、決定スイッチ ▼ を押してください

——— Main Menu · >6.Settings 7.Blender Info

ディスプレイには右のように表示されます。

Settings Menu
>1.Enclosure Safety Mode
2.Screen Standby

3. スクロールスイッチ ▼ を押して「3.Blend Cycle Pause」を選択し、決定スイッチ ▼ を押してください

Settings Menu –3.Blend Cycle Pause4.Slider Lockout

ディスプレイには右のように表示されます。

Blend cycle pause is OFF. ->Turn ON the blend cycle pause feature?

4. 決定スイッチ ♥ を押して切替えてください

Turn ON the Blend cycle pause feature?

調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押すと、調理を一時停止するようにします。

Turn OFF the Blend cycle pause feature?

調理中に、再度プログラムサイクルスイッチを押しても、調理を一時停止せずに、調理を 中断するようにします。

ディスプレイには右のように表示されます。 (「Turn ON the Blend cycle pause feature?」 を選択した場合)

Blend cycle pause is ON. Turn OFF the blend cycle pause feature?

5. 調理モードに戻ってください

キャンセルスイッチ⊗を3回押して調理モードに戻ってください。

## 故障の診断と手当

故障かなと思われ修理を依頼する前に、次の項目を確認してください。

症状が改善されないときや「手当」の欄に「お買上げ店へ連絡してください。」と記載されている場合は、本機の電源スイッチを「OFF」(切)にし、コンセントから電源プラグを抜いて、早急にお買上げ店へ連絡してください。

ご連絡の場合は、本機の型式名、機番、お買上げ日、故障状況(できるだけ詳しく)をお知らせください。

状 態	確認 / 症状	手 当
	コンセントから電源プラグが抜 けていませんか?	電源プラグが抜けている場合は、専用 コンセントに、電源プラグ(プラグアダ プター付)を差し込んでください。
電源スイッチを押しても電 源が「ON」(入)にならない。	操作スイッチ部が汚れていませ んか?	操作スイッチ部の汚れや付着した食材 を拭き取ってください。
	停電ではありませんか?	通電するのを待ってください。
	操作スイッチ部の故障の可能性 があります。	お買上げ店へ連絡してください。
	操作スイッチ部が汚れていませ んか?	操作スイッチ部の汚れや付着した食材 を拭き取ってください。
	操作スイッチ部の故障の可能性 があります。	お買上げ店へ連絡してください。
プログラムサイクルスイッチを押しても動作しない。	ディスプレイに「Please close the lid before blending!」と表 示されていませんか?	5秒以内に防音フードカバーを閉めると、本機は調理を始めます。 5秒間、何も操作をしないと、調理はキャンセルされます。 調理がキャンセルされた場合は、防音フードカバーを閉めた状態で、プログラムサイクルスイッチを押して、調理を始めてください。
	丈夫な所に設置していますか?	水平で平らな場所、丈夫なところに据
	据え付けが悪く、ガタついてい ませんか?	え付けてください。
カップ使用の場合	本機に何か触れた状態になっ ていませんか?	接触しているものを取り除いてください。
スタンド、またはスタンド接続部から異常音が発生する。	カップ、カップホルダー、ゴム パッキン、マイクロナイザーが 正しくセットされていますか?	カップ、カップホルダー、ゴムパッキン、マイクロナイザーを正しくセット しなおしてください。
	モーターのカップリング不良の 可能性があります。	お買上げ店へ連絡してください。
	カッター軸受け不良	お買上げ店へ連絡してください。

状 態	確認 / 症状	手 当
	丈夫な所に設置していますか?	丈夫なところに据え付けてください。
	据え付けが悪く、ガタついていませんか?	水平で平らな場所に据え付けてください。
容器使用の場合	本機に何か触れた状態になって いませんか?	接触しているものを取り除いてください。
容器部から異常音が発生する。	容器蓋、容器蓋パッキン、容器 が正しくセットされています か?	容器蓋、容器蓋パッキン、容器を正しくセットしなおしてください。
	モーターのカップリング不良の 可能性があります。	お買上げ店へ連絡してください。
	カッター軸受け不良	お買上げ店へ連絡してください。
   モーターから異常音が発生   する。	モーター不良	大学 しばた かまぬし アノギナい
9 る。 回転振動が大きい。 	モーター軸受け不良	お買上げ店へ連絡してください。   
ディスプレイに 「Error: Overtemp.Condition Detected」 が表示されて回転が止まる。		モーターが冷めるまで待ってください。 モーターが冷めれば使用可能になります。
ディスプレイに 「Error: Overload モーターに過負荷がかかってい Condition Detected」 る。 が表示されて回転が止まる。		電源スイッチを「OFF」(切)にして、電源プラグを抜いてから、過負荷の原因を取り除いてください。プログラム運転の途中で止まった場合は、過負荷原因を解除してもプログラムの続きの動作はしませんので、再度、選択スイッチを押して最初から調理してください。

状 態	確認 / 症状	手 当
ディスプレイに下記のメッセージが表示されて回転が止まる。 「Error: Temperature sensor not detected」「Error: Zero crossing not detected」「Error: Reset error detected」「Error: Read/write error detected」「Error: Motor control Error Detected」「Error: Touch Controller Not Detected」「Error: Touch Controller Output Is Invalid」		1 度、電源プラグを抜いて、再度電源 プラグを差し込んでください。
回転ムラがある	_	お買上げ店へ連絡してください。
漏電遮断器が切れる。	漏電遮断器のレバーの位置が 「OFF(切)」になっていません か?	漏電遮断器が「OFF(切)」に作動した場合には、お買上げ店へ連絡してください。 レバーが「OFF(切)」になっていると漏電している可能性があります。 無理にレバーを「ON(入)」にすると、感電や火災の原因になります。
電源コードやプラグが異常 に熱くなる。	_	お買上げ店へ連絡してください。
電源コードを折り曲げると 通電したり、しなかったりす る。	_	お買上げ店へ連絡してください。
モーターの回転が不規則で あったり、止まったり、遅か ったりする。	_	お買上げ店へ連絡してください。

<u>メモ</u>	

## 仕様

品 名 スムージーブレンダー "ステルス895NBS"		スムージーブレンダー "ステルス895NBS"
型式		STEALTH895NBS
外形寸法		幅 220・奥行 235・高さ 440mm (防音フードカバー開時:奥行 380・高さ 620mm)
	電源	100V 50 / 60Hz
	電 流	14.5 A(定格30分)
	消費電力	1.2 kW
	回転数	プログラム:2,100r.p.m. ~ 21,000r.p.m. (スピード:10段階) 無負荷時
	防音フード	トライタン
	防音フードカバー	トライタン+EPDM
	スタンド	ポリカーボネイト
	カップホルダー	ポリプロピレン
	ゴムパッキン	シリコン
材	マイクロナイザー	コポリエステル
	容 器 蓋	トライタン
質	容器蓋パッキン	シリコンゴム
	のぞき蓋	トライタン
	容 器	トライタン
	カッター	ステンレス SUS304
	本体カバー	ポリカーボネイト
	本 体	ポリカーボネイト
ス	スタンド取付方法 はめ込み式	
	<b>電源コード</b> 長さ:1.7m(プラグアダプター付)	
	E	カップ使用の場合:7.1 kg(本体 6.2 kg + 備品 0.9 kg)
	質 量	容器使用の場合 : 7.2 kg(本体 6.6 kg + 容器、容器蓋 0.6 kg)

<sup>※</sup>上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

### お願い

カップの使用時、常温を超えている材料や、調理中に常温を超える材料は調理しないでください。

カップが、変形、または割れて、材料が漏れ出る恐れがあります。

容器の使用時、 $80^{\circ}$ と超える熱い食材や、調理中に $80^{\circ}$ と超える食材は調理しないでください。

容器が、変形したり、変速したりする可能性があります。

## 梱包内容一覧

梱包箱には、次のものが入っています。足りない場合は、お買上げ店へ連絡してください。

カップホルダー ……………………………サイズ5種類、各1個

スタンド………………………………………………………… 2個

マイクロナイザー(ゴムパッキン付) ………………… 2個

プラグアダプター……………………………………… 1個

## 保証書(別添付)について

保証書の内容をよくお読みのうえ、必要事項を必ずご記入ください。

保証書から返信ハガキを切取っていただき、保証書は紛失にご注意され、お客様にて大切 に保管してください。

返信八ガキは商品ご購入後、1か月以内にご返信ください。

## 消耗部品

本商品の消耗部品は以下のものになります。

カップホルダー	スタンド
マイクロナイザー	ゴムパッキン
容器	容器蓋
容器蓋パッキン	のぞき蓋
付属の洗浄剤	_

## 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品とは、本商品の性能を維持するために必要な部品です。

弊社では、本商品の補修用性能部品の保有期間は、販売打ち切り後8年とさせていただいております。

## 株式会社エフ・エム・アイ

```
東 京:〒106-0041 東京都港区麻布台1丁目11番9号 Tel.03(5561)6521
大 阪:〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3丁目11番31号 Tel.06(6969)9393
```

営業所 札 幌:〒003-0002 札幌市白石区東札幌二条5丁目4番1号 Tel.011(813)8651 仙 台:〒983-0039 仙台市宮城野区新田東1丁目15番6号 Tel.022(238)5711 名古屋:〒454-0822 名古屋市中川区四女子町2丁目46番地 Tel.052(361)7891 広 島:〒731-0102 広島市安佐南区川内6丁目43番9号 Tel.082(876)1855

福 岡:〒812-0839福岡市博多区那珂1丁目30番21号 Tel 092(481)2931 出張所 北 陸:〒921-8027金沢市神田1丁目23番11号 Tel 076(243)7810

東京修理工場: 〒130-0011 東京都墨田区石原4丁目3 5番7号 Tel 03(5819)1280

ホームページ http://www.fmi.co.jp/